

## 救命救急講習会『AED 研修』報告書

パール代官山 大木田敏之

社会福祉法人パールでも設置している AED（自動体外式除細動器）の使用方法等に関して、SECOM から講師をお招きして、救命救急講習を開催しました。

日時：平成 29 年 5 月 30 日（火）17:30～18:30

場所：パール 1F 地域交流ロビー

※AED とは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

AED の操作手順を教わった後、職員が交代で心臓マッサージおよび AED の操作を実際に体験しました。

### AED 操作手順

- ①倒れている人を発見したら、話しかけて意識確認を行う。（呼吸状態は、胸が沈むか確認。また脈拍を確認。）
- ②発見した現在の時間を確認するとともに、まわりに助けを求める。
- ③最初に対応した人は、その場から離れず、心臓マッサージ（マッサージは、成人で 5 cm 1 分間に 100 回のペース）を行いながら、救急車の要請と AED を持ってきてもらうよう指示を出す。（人工呼吸をする際は、逆支弁を使用して 30 回の心臓マッサージごとに 2 回吹き込む）
- ④AED が手元に届いても心臓マッサージは休まず、行いながら、もう一人が AED 操作を行う。  
（心臓マッサージは、数名で交代で行うことが望ましい。）

⑤AED のフタを開けると自動的に電源が ON になる。

⑥電極パッド 2 枚を胸に貼る。

### ※パッドを貼る注意点。

☆AED の機械にも貼る位置が点滅するが、注意点としては、並べて貼らず、片方の胸と反対側の脇腹に貼る。

☆パッドはしっかり貼ることが最も大事！

☆AED 機器の中にある付属物品を使用して、汗はしっかり拭き取り、体毛が濃い人は毛を剃る事が必要な場合もある。また、屋外で雨の時などは、濡れない場所に移動する。

☆パッドからは、700 ボルトの電流が流れるので、アクセサリや貴金属はよけて貼る。（外さなくても OK。）

☆ペースメーカーのある人は、ペースメーカーを避けて貼る。

⑦電極パッドをしっかり貼ってから、作動ボタンを押す。

⑧「体に触らないで下さい。離れてください。」とアナウンスが流れたら、心臓マッサージを止めて離れる。  
その際、周囲にも離れるよう、声をかける。

⑨「心臓マッサージを再開して下さい。」のアナウンスが流れたら、心臓マッサージを再開する。

⑩ ⑧と⑨を繰り返す。

⑪救急車、救急隊員が到着したら、AED ごと救急隊員に引き渡す。（理由：パッドを貼った時点から心電図が作動しているため。）

※出血量が多い場合は、AED よりも止血を優先する。直接、血液を触らないよう、AED 機器内にゴム手袋もあるので、それを使用すること。

